

## R 元年度病床機能報告結果に基づく定量的基準の設定について

### 1. R 元年度病床機能報告結果に基づく設定項目該当要件(しきい値)について

- ・要件については、以下のとおりとする。  
 $\text{病棟単位の月あたりの回数} \div \text{許可病床数} = 2.6 \text{ 以上}$   
 ※平成 29～30 年度病床機能報告結果のしきい値は 2.4 以上

#### 〈要件の設定方法〉

- ・急性期一般入院料 1～3（旧：一般病棟 7 対 1）の大半（概ね 75% 程度）が、重症急性期に区分される程度とする。  
 ※上記算定式の結果、2.0～3.0 まで 0.1 ごとに比較検討し、「2.6」と設定。  
 ※しきい値は年度ごとの治療実績により変更する可能性がある。

→より急性期的な機能を示す 49 項目のうち、いずれか 1 つ以上の要件を満たす急性期病棟は、重症急性期と整理する。

### 2. 基準について（参考）

#### 1) 概要

- ・より急性期的な機能を示す治療項目と治療実績の要件を設定する。
- ・この基準を満たす急性期病棟は、便宜上、「重症急性期」（より急性期的な機能）と整理し、満たさないものは「地域での生活を支えるための急性期」（以下、「地域急性期」という。）と整理する。

#### 2) 定量的基準を適用しない病棟について

以下の病棟については定量的基準を適用しないものとする。

- ・特殊性の強い病棟
  - ① 主とする診療科が以下の病棟  
 産科、産婦人科、小児科、小児外科  
 ※混合病棟については主たる診療科で判断。
  - ② 緩和ケア病棟
- ・有床診療所

#### 3) 定量的基準の抽出項目について

次ページの表のとおり、全 54 項目中 49 項目（※）を定量的基準として設定。

具体的な医療の内容	項目
3. 幅広い手術の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 手術総数</li> <li>② 全身麻酔の手術総数</li> <li>③ 人工心肺を用いた手術</li> <li>④ 胸腔鏡下手術</li> <li>⑤ 腹腔鏡下手術</li> </ul>
4. がん・脳卒中・心筋梗塞等への治療状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 悪性腫瘍手術</li> <li>③ 術中迅速病理組織標本作製</li> <li>④ 放射線治療</li> <li>⑤ 化学療法</li> <li>⑥ がん患者指導管理料 1 及び 2</li> <li>⑦ 抗悪性腫瘍剤局所持続注入</li> <li>⑧ 肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入</li> <li>⑨ 超急性期脳卒中加算</li> <li>⑩ <u>t-PA 投与</u></li> <li>⑪ 脳血管内手術</li> <li>⑫ 経皮的冠動脈形成術</li> <li>⑭ 精神科リエゾンチーム加算</li> <li>⑮ 認知症ケア加算 1</li> <li>⑯ 認知症ケア加算 2</li> <li>⑰ 精神疾患診断治療初回加算（救命救急入院料）</li> </ul>
5. 重症患者への対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 救急搬送診療料</li> <li>④ 観血的肺動脈圧測定</li> <li>⑤ 持続緩徐式血液濾過</li> <li>⑥ 大動脈バルーンパンピング法</li> <li>⑦ 経皮的心肺補助法</li> <li>⑧ 補助人工心臓・植込型補助人工心臓</li> <li>⑨ 頭蓋内圧持続測定（3時間を超えた場合）</li> <li>⑩ 人工心肺</li> <li>⑪ 血漿交換療法</li> <li>⑫ 吸着式血液浄化法</li> <li>⑬ 血球成分除去療法</li> </ul>
6. 救急医療の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 院内トリアージ実施料</li> <li>② 夜間休日救急搬送医学管理料</li> <li>③ 救急医療管理加算 1 及び 2</li> <li>④ 在宅患者緊急入院診療加算</li> <li>⑤ 救命のための気管内挿管</li> <li>⑥ 体表面ペーシング法又は食道ペーシング法</li> <li>⑦ 非開胸的心マッサージ</li> <li>⑧ カウンターショック</li> <li>⑨ 心膜穿刺</li> <li>⑩ 食道圧迫止血チューブ挿入法</li> </ul>
8. 全身管理の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 中心静脈注射</li> <li>② 呼吸心拍監視</li> <li>③ 酸素吸入</li> <li>④ 観血的動脈圧測定（1時間を超えた場合）</li> <li>⑤ ドレーン法、胸腔若しくは腹腔洗浄</li> <li>⑥ 人工呼吸（5時間を超えた場合）</li> <li>⑦ 人工腎臓、腹膜灌流</li> <li>⑧ 経管栄養カテーテル交換法</li> </ul>

### ※定量的基準の設定項目の追加

- ・現行の定量的基準は、高度急性期・急性期に関連する項目から、より急性期的な機能を示す48項目を抽出。
- ・令和元年度病床機能報告から、具体的な医療の内容に関する項目（報告様式2）に、新たにt-PAの投与が「がん・脳卒中・心筋梗塞等への治療状況」に加えられた。

t-PA：組織プラスミノゲンアクチベータのことで、脳梗塞の超急性期に投与し、血栓を溶解させることで治療効果が期待できる。

→脳梗塞に対する超急性期の対応の実績把握としてt-PAの投与の実施件数の報告が追加されたことを踏まえ、t-PAの投与もより急性期的な機能を示す項目として抽出。このため、抽出項目は1項目増え、49項目となる。

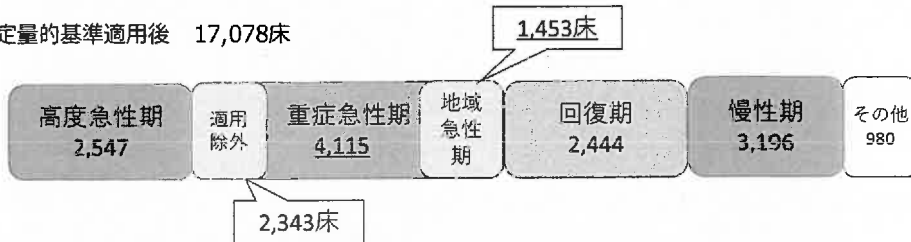
# 【R元年度病床機能報告結果に基づく結果について】

## 1 【岐阜県全体】 定量的基準の適用結果について

◆ 2019 (R1)年度病床機能報告 17,078床



◆ 定量的基準適用後 17,078床



◆ 2025(H37)年度必要病床数 14,978床

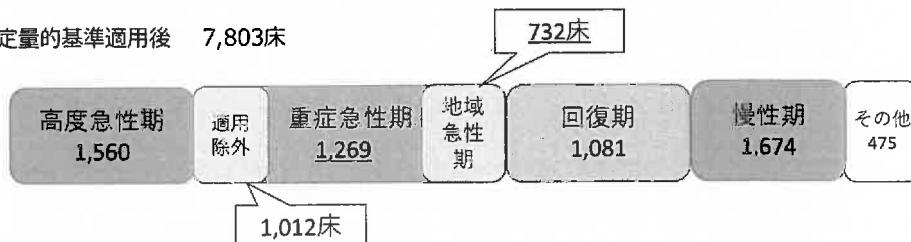


## 2 【岐阜圏域】 定量的基準の適用結果について

◆ 2019 (R1)年度病床機能報告 7,803床



◆ 定量的基準適用後 7,803床



◆ 2025(H37)年度必要病床数 7,074床

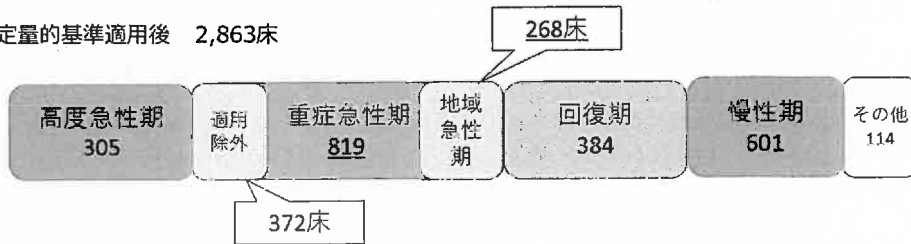


### 3 【西濃圏域】 定量的基準の適用結果について

◆2019 (R1)年度病床機能報告 2,863床



◆定量的基準適用後 2,863床



◆2025(H37)年度必要病床数 2,430床

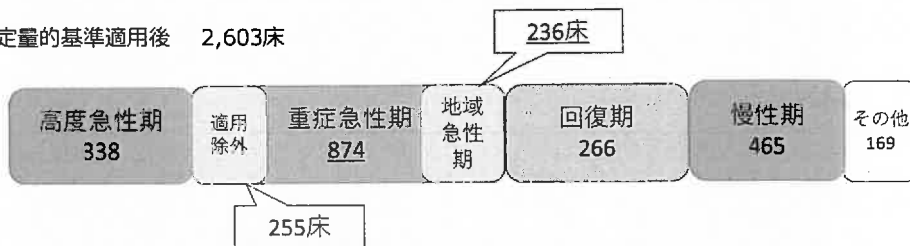


### 4 【中濃圏域】 定量的基準の適用結果について

◆2019 (R1)年度病床機能報告 2,603床



◆定量的基準適用後 2,603床

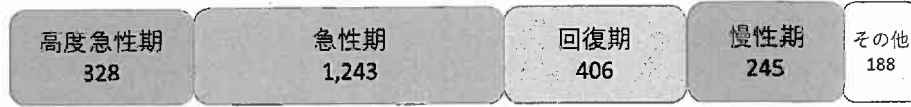


◆2025(H37)年度必要病床数 2,411床

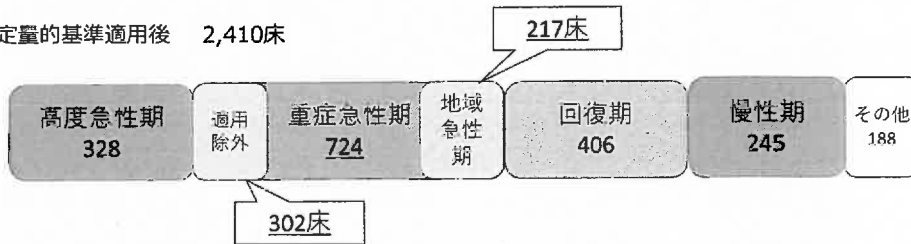


## 5 【東濃圏域】 定量的基準の適用結果について

◆2019 (R1)年度病床機能報告 2,410床



◆定量的基準適用後 2,410床



◆2025(H37)年度必要病床数 2,057床

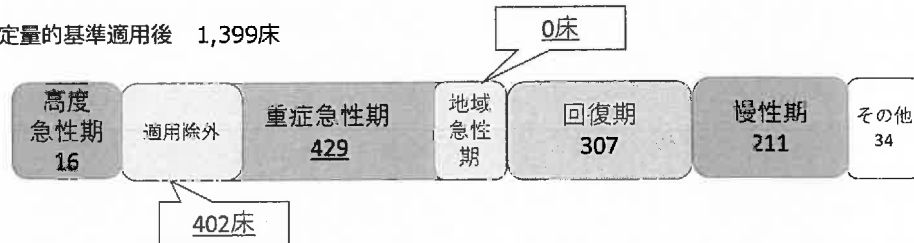


## 6 【飛騨圏域】 定量的基準の適用結果について

◆2019 (R1)年度病床機能報告 1,399床



◆定量的基準適用後 1,399床



◆2025(H37)年度必要病床数 1,006床



平成30年度及び令和元年度病床機能報告結果 比較

○許可病床

圏域	適用除外												重症急性期			地域急性期		
	小児科等						様式2未提出						有床診					
	R1	H30	差	R1	H30	差	R1	H30	差	R1	H30	差	R1	H30	差	R1	H30	差
岐	194	354	▲ 160	465	100	365	353	423	▲ 70	1,269	1,472	▲ 203	732	929	▲ 197			
西	190	190	0	0	0	0	182	186	▲ 4	819	871	▲ 52	268	216	52			
中	180	281	▲ 101	0	0	0	75	93	▲ 18	874	986	▲ 112	236	154	82			
東	239	272	▲ 33	0	0	0	63	86	▲ 23	724	807	▲ 83	217	140	77			
飛	220	248	▲ 28	133	29	104	49	49	0	429	409	20	0	96	▲ 96			
合	1,023	1,345	▲ 322	598	129	469	722	837	▲ 115	4,115	4,545	▲ 430	1,453	1,535	▲ 82			

○病床

圏域	適用除外												重症急性期			地域急性期		
	小児科等						様式2未提出						有床診					
	R1	H30	差	R1	H30	差	R1	H30	差	R1	H30	差	R1	H30	差	R1	H30	差
岐	5	11	▲ 6	10	2	8	35	40	▲ 5	26	30	▲ 4	15	19	▲ 4			
西	4	4	0	0	0	0	13	15	▲ 2	17	17	0	5	4	1			
中	4	6	▲ 2	0	0	0	8	10	▲ 2	18	22	▲ 4	6	4	2			
東	6	7	▲ 1	0	0	0	4	6	▲ 2	15	16	▲ 1	4	3	1			
飛	4	5	▲ 1	4	1	3	4	4	0	8	8	0	0	2	▲ 2			
合	23	33	▲ 10	14	3	11	64	75	▲ 11	84	93	▲ 9	30	32	▲ 2			